

事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 6年 5月 1日

事業所名 **メルシー中野**

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	○		プログラムに応じてスペース作りをしております。	
	2	職員の配置数は適切である	○		法令で必要とされる配置数に加え、運動療育の為、必要に応じて保育士また児童指導員の数を増やしております。	
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	○		バリアフリー化の配慮をしておりますが、一部区切りのない所においては、視覚的構造化で示しております。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	○		休憩室にはマットを敷くなど、子どもたちがゆっくりと過ごせる空間を用意しております。適時アルコール消毒等清掃及び換気を徹底しております。	
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	○		その都度報告、連絡、相談を、子どもに関する職員全員で共有し、意見交換を行っております。	
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	○		保護者向けアンケート調査を行いました。アンケートにより保護者から頂いた意見を基に、業務改善に活かすよう取り組んでおります。	
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	○		ホームページで公開しております。	
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		○		第三者機関を定めての外部評価は行っていませんが、相談支援員との意見交換を行っております。(第三者による外部評価は検討しております)
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	○		他事業者が提供している研修を含め、子どもの支援に関する研修等に参加を努めております。	
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	○		個別面談、送り迎え時、保護者との会話からニーズを把握し、職員内で共有した中で作成しております。相談支援員との情報共有を密に行っております。	
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	○		アセスメントや発達状況等のシートを活用して現状把握しております。	
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	○		子ども一人ひとりに必要な支援目標と支援内容を設定しております。	
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	○		支援計画書に沿った支援を職員全員で共有し実践しております。	
	14	活動プログラムの立案をチームで行っている	○		日々おさまの状況を共有し、プログラム修正等職員全員で行っております。	
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	○		児童やご家族のニーズを基にして、適時工夫し変化させております。	
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している	○		集団活動が基本ですが、子どもの状況に応じて個別活動に切り替えております。	

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	○		支援に入る職員で一日の流れをボードにて確認し、役割分担の打ち合わせを行い支援に入っております。	
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	○		支援終了後、職員でミーティングもしくは連絡ノートへの記入をし共有しております。	
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	○		個人記録は正確に記入し、支援の検証改善へつなげております。	
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	○		定期的にモニタリングを行い、職員ミーティングで見直しをしております。	
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	○		担当者制度を設けており、児童を最も把握している職員が必ず参加しております。	
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	○		地域の圏に通っている児童のお迎え時に情報交換を行い共有をしております。	
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている		○		該当者がいません。
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている		○		該当者がいません。
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	○		担当者会議等で、必要な情報の共有に努めております。	
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	○		担当者会議等で、必要な情報の共有に努めております。	
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	○			児童発達支援事業所と連携し、助言を受けています。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	○		母体のスポーツクラブ主催イベントまた地域の行事に参加しております。	
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している		○		積極的な参加は出来ていませんが、今後は参加を促してまいります。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	○		送迎時や電話、LINE、連絡帳等により、日ごろの子どもの様子を伝えております。	
31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている		○		相談に応じて、都度アドバイスしてまいります。また研修会等のご案内をしております。	
32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	○		重要事項説明書を基に、運営規定、利用者負担等についての説明をしております。		
33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	○		具体的な目標及び到達目標を作成し、日ごろの様子や、成長したこと、またどのような意図で支援しているかを記載し、説明した上で保護者の同意を得ております。		

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
保護者への説明責任等	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	○		随時子育ての悩みや相談に応じ、必要に応じて家庭訪問を行っています。	
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している		○		親子で出来るイベント等を企画し、保護者同士が交流できる機会を設けたいと考えております。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	○		苦情解決担当者、責任者を掲示しております。苦情等があった場合は迅速に対応する体制を取っております。	
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している		○		ホームページ等で活動ブログ等を発信。また行事予定表の配布などを行っています。
	38	個人情報の取扱いに十分注意している	○		個人情報等書類は、事務所内の鍵のかかるロッカーに収納し、責任者が管理しております。	
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	○		一人ひとり目で見えるよう、またお子さんや保護者に対して伝わるように、具体的に資料等を使って伝達しております。	
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている		○		今後の検討課題としております。
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	○		緊急対応、防犯、感染症マニュアル等作成し説明しております。訓練は定期的を実施し、連絡帳等で保護者に伝えております。	
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	○		あらゆる災害を想定し、定期的に訓練を行っています。	
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	○		事前に利用調査票に記入していただき、相互に把握し確認しております。	
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	○		事前に保護者からアレルギーの有無を確認しております。特別な対応が必要な児童がいる場合は、その日に職員での再確認を徹底しております。	
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	○		事例集の掲示、起こった際には報告書への記入、その後の共有をしております。	
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	○		適時、虐待防止研修を定期的の実施し、虐待防止マニュアルに基づいた対応をしております。	
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	○		どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて組織的に決定し、虐待マニュアルに基づき必要な対応をしております。	

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は事業所全体で行った自己評価です。